

カタカムナ医学校マスター講座 第7回

プラーナ管とカバラの使い方

立体カバラを持ってウタヒをうたうと
より大きな変化が現れる



第15章

プラーナ管について

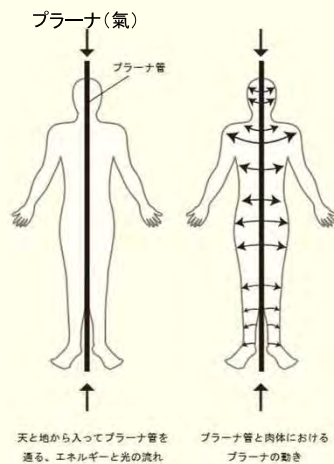
07-プラーナ管、カバラの使い方

2

プラーナ管とは

人が元気であるためには、水や食べ物だけでなく、プラーナ(氣)が必要です。人の体にはもともとプラーナ(氣)を受け取るための管があります。この管は目には見えませんが、人の頭頂と会陰を一直線に結んだ線上にあります。これをプラーナ管といいます。

プラーナ管は、脊髄の中を通っていませんが、脊髄や脳に多大な影響を与えます。



天と地から入ってプラーナ管を通る。エネルギーと光の流れ

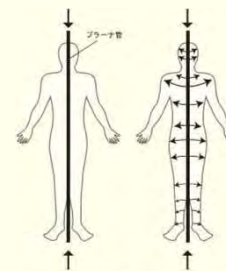
プラーナ管と肉体におけるプラーナの動き

07-プラーナ管、カバラの使い方

3

天空(宇宙)から頭頂に向かって垂直に下りてくる光は身体の中心にあるプラーナ管を通して地球の中心に到達した後、回転して再びプラーナ管を上行して人体を貫き天空に戻っていきます。天空からの光は、その過程でプラーナ(氣)として全身へ供給されます。もし、プラーナ管が十分に開いていなかったら氣やプラーナは人体に供給されにくくなります。

そうならないために、プラーナ管を整えておく必要があります。



天と地から入ってプラーナ管を通る。エネルギーと光の流れ

プラーナ管と肉体におけるプラーナの動き



図8 髭いホールの書 トム・ケニガン著 ナチュラリスティック

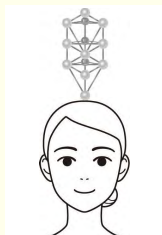
4

立体カバラを頭に置くと、天空(宇宙)から稲妻のような速さで光が降りてきます。光は立体カバラと人を貫き、地球の中心にまで達します。人が立体カバラを持つと、天空(宇宙)と地(地球)を結ぶ光の柱ができます。カバラの語源である『受け取る』が起きた瞬間です。

はじめて立体カバラを使ったときには、さほど変化を感じられないかもしれませんが、慣れてくると、明らかな変化を感じるようになります。微細な振動やス〜ッと何かが通り抜けていくか通り過ぎていく感じに気づくかもしれません。

さらに何かエネルギーのようなものがシャワーのように降り注いでくるのを感じるかもしれません。

立体カバラを使うと、天地人を簡単に実現することができます。



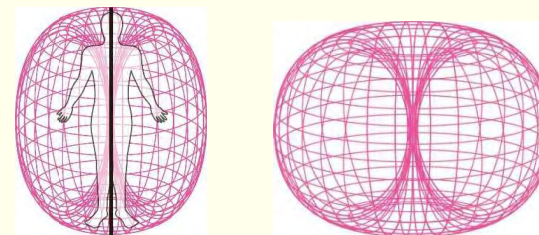
07-プラーナ管、カバラの使い方

5

プラーナ体

光がプラーナ管に入ると、プラーナ(氣)になります。

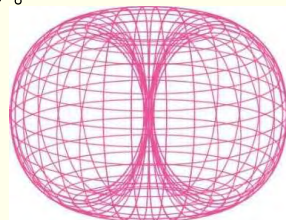
プラーナ(氣)は、プラーナ管を中心軸として管状円環体(チューブトラス)というドーナツ状の三次元立体的エネルギー場を形成します。これをプラーナ体といいます。



07-プラーナ管、カバラの使い方

6

プラーナ体は、生命の基盤である電気と磁気を帯びた生命場であり、プラーナ管は生命場の中心に位置する電磁場の中央導管になっています。プラーナ体が弱いと、外部からの有害な電磁波を受け、人は健康でいられなくなります。5Gやこれからはじまる6Gの時代に生き残るには、プラーナ管を開いて十分な光を受け取り、それをプラーナ(氣)に変換する必要があります。そうすることで外部の電磁波に対するバリアを強化することができます。



07-プラーナ管、カバラの使い方

7

探究のエクササイズ

光の管あるいはエネルギーの導管が、あなたの体の中央を通過して、地球の核にまで届くのをイメージしましょう(図8)。

そして、その光の管があなたの頭を突き抜けて上方に伸び、今のあなたにふさわしい宇宙空間にまで達するところを想像してください。人によって、頭上から出たプラーナ管がそれほど遠くまでいかないこともあれば、はるかな宇宙へと伸びるのを感じる場合もあるでしょう。プラーナ管がどれほど伸びるかは問題ではありません。いずれにせよ、伸びた距離が今のあなたにふさわしいということです。



図8

新ハトホルの書 トム・ケニオン著 ナチュラリスピリット

8

そうしたら、次はあなたの ハート・チャクラに意識をもっていきましよう。そしてハート・チャクラに意識を集中したまま呼吸をします。ハート・チャクラに意識を合わせ、上方から下りてくる天のエネルギーと、下方から上がってくる大地のエネルギーとが、あなたのハート・チャクラで出合うのをイメージしてください。それを感じてみましょう。

二つのエネルギーが、一方は上から、もう一方は下から、あなたのハート・チャクラに流れ込んで一体となり、息を吸ったり吐いたりしているあいだにも、また呼吸と呼吸のあいだにも、絶えずあなたに滋養をもたらしてくれます。

上昇と下降の連続したプラーナの流れをただ体験してください。このエクササイズのは、天と地の両方からあなたのハート・チャクラに流れ込んでくるプラーナの流れの感覚を、しっかり把握することにあります。

数分間ほど静かな状態を保ち、このプラーナの流れの感覚をはっきりとつかんでください。以上がエクササイズの第一段階です。

新ハートホルの書 トム・ケニオン著 ナチュラリスピリット

07-プラーナ管、カバラの使い方

9

次に第二段階では、ひとつ新しい手順が加わります。ハート・チャクラに意識を向けて、天から下りてくるプラーナと地から上がってくるプラーナの流れを感じながら、それと同時に呼吸にも意識を向けるのです。そして、息を吸うとき、それから吐くとき、さらにその間の休みのときを、それぞれ意識してください。

その間もハート・チャクラに下りてくるプラーナと、のぼってくるプラーナの流れがあります。呼吸をしているときも、呼吸の合間にも、プラーナの流れは中断なく継続しています。もう一度、吸気と呼気のリズムに注意を向けながら、ハート・チャクラに絶え間なく流れ込むプラーナの流れを感じとり、二つの流れの感覚をつかんでください。

新ハートホルの書 トム・ケニオン著 ナチュラリスピリット

07-プラーナ管、カバラの使い方

10

吸気、休止、呼気、という呼吸の流れを感じると同時に、プラーナ管を休みなく流れつづけるプラーナの流れを感じましよう。呼吸のリズムと、プラーナ管からハート・チャクラにたえず流れ込む二つのプラーナの流れをはっきりつかむようにしながら、これを数分間続けます。

エクササイズはこの段階を通過すると、上下双方からハート・チャクラへと流れ込むプラーナの連続した流れがはっきりと感じられ、同時に呼吸も意識できるようになるでしょう。

二つの生命活動を体験している自分を観察してください。一つはあなたの呼吸のリズム、もう一つはプラーナ管を通る途切れないプラーナの流れです。ここまで達したら、このエクササイズの第三段階へと進むことができます。

新ハートホルの書 トム・ケニオン著 ナチュラリスピリット

07-プラーナ管、カバラの使い方

11

次の第三段階では、三つの呼吸パターンを体験しながら、連続的なプラーナの流れを感じます。

三つの呼吸パターンとは、非常に速い呼吸、非常に浅い呼吸、そしてただ呼吸をとめるというものです。おそらく意識していないと思いますが、これらは人が感情の変化に直面したときに経験する、三つのおもな呼吸パターンです。この三つの呼吸パターンに左右されずに、プラーナの連続した流れを維持できるようになると、あなたは感情レベルにおいて非常に安定してきます。

まず、非常に速い呼吸をしながら、頭の上からハート・チャクラへとプラーナを引き入れ、そして下方の地中からも引き入れます。

次に、ゆっくりと浅く呼吸しながら、同じように頭の上からハート・チャクラへとプラーナを引き入れ、そして下方の地中からも引き入れます。

さらに頭の上からハート・チャクラへとプラーナを引き入れ、そして下方の地中からまながら、息をとめます。

三つの呼吸パターン(速い呼吸、浅くゆっくりの呼吸、息をとめる)のどれをおこなっているときも、プラーナの継続した流れをはっきり感じているようにしてください。

新ハートホルの書 トム・ケニオン著 ナチュラリスピリット

07-プラーナ管、カバラの使い方

12

では、いったんふつうの呼吸に戻りましょう。それから再び、三つの呼吸パターンを一、二分かけて練習します。このエクササイズを続けていくと、しだいにプラナーが呼吸パターンとは無関係に自由に流れるようになっていくことに気がつくでしょう。するとあなたは呼吸や感情パターンには関係なく、より安定した状態を保つことができるようになります。

この三つのステップは、予期せぬ緊急事態や感情的な混乱に陥ったとき、うまく対処できるトレーニングとも言えるものです。三つの呼吸パターンを気持ちよくできるようになったら、最後にもう一つ、とても重要な段階を加えます

エクササイズの最終段階では、プラナー管に意識を集中し、それを瞬時に地球にグラウンディングさせます。意識を体内のプラナー管に移し、それをイメージのなかで(図8のように)地球の核まで深く伸ばしていきます。

新ハートフルの書 トム・ケニオン著 ナチュラルスピリット

07-プラナー管、カバラの使い方

13

あなたのプラナー管が地球の核につながったのを感じたら、その感覚を保ちつつ、頭上からチャクラへ、同時に地中からハート・チャクラへとプラナーを流します。

それ以外にとりたててすることはありません。がんばって何とかしようとしなくて、ただ起こるにまかせてください。プラナーは即座にあなたの意図にしたがって流れます。ここで大切なのは、意図することです。プラナー管を地球の核に固定し、そこから大地のエネルギーが上昇してくると同時に、天からもエネルギーがハート・チャクラに流れ込むのを意図することで、感情が安定するようになっていきます。

これを一回につき1分か2分くらいかけて練習することをお勧めします。

新ハートフルの書 トム・ケニオン著 ナチュラルスピリット

07-プラナー管、カバラの使い方

14

ここでプラナー管についてのお話は一旦終わりです。

07-プラナー管、カバラの使い方

15

第16章

カバラの使い方

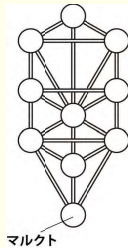
07-プラナー管、カバラの使い方

16

使い方① プラーナ管を開く

立体カバラを使って最初にするのはプラナー管を開くことです。プラナー管がすでに開いている人でも、その開かれ方が完全でないと十分なプラナー(氣)が入ってこないからです。

プラナー管を開くには頭頂(ツボでいうと百会)に立体カバラを置きます。立体カバラは両手で持って垂直にし、マルクトが百会にあたるようにします。そのまま2~3分待ちます。それだけでプラナー管全体が開きます。天空からくる光は、プラナー管を通して地球の中心に向かって一直線に降下し、地球の中心とつながります。これで自分がぶれずに生きることができるようになります。天と人と地が一つになった瞬間です。これでプラナー管が完全に開くとともに、しっかりと地球との結びつき(グランディング)ができます。

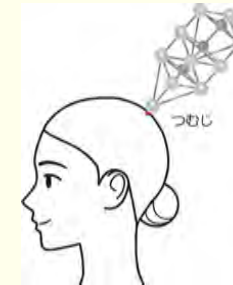


07-プラナー管、カバラの使い方

17

使い方② つむじにあてる

次に立体カバラを頭頂近くにあるつむじの中心に2~3分置きます。つむじは渦を巻いているためエネルギーが入りやすくなっています。つむじの中心を通して入った光は渦を巻いているので、人体の水平方向にも拡がります。



07-プラナー管、カバラの使い方

18

使い方③ 頭皮にあてる

頭頂部と後頭部が合わさるあたり、解剖学的にはラムダ縫合とよばれる付近の頭皮を指でこするか圧迫していくと痛みを感じたり、頭皮が凹んでいるところがあります。

この部分に立体カバラをあてます。2~3分そのまま立体カバラを保持しているだけで、後頭骨、脊椎、仙骨、尾骨までが整い、髄液の流れが良くなります。

ラムダ縫合の付近の凹んでいる部分は一箇所とは限りません。凹みは二箇所あれば二箇所または三箇所、四箇所の場合があります。また、クレーターのようになっているところもあります。これらに立体カバラをあてる時は、強くあてると痛みが生じて頭皮が緊張するため、痛気持ちいいくらいの強さであてます。



07-プラナー管、カバラの使い方

19

40代女性の頭(百会という名前のツボ)に立体カバラを置くと、「体がピリピリしてきた、左手がしびれるほどの強いエネルギーを感じる」と言います。立体カバラを頭から外しても、左手のしびれが続いているので不安になってきたと言います。そこで、彼女の左耳に立体カバラを数十秒そっとあて、次に右耳に立体カバラを数十秒あてました。すると左耳からピンポン玉のような大きさや形をしたエネルギーがポンと左耳から出て地面の方に落ちていくイメージが現れました。「どうですか?」と聞くと、左手のしびれも消え、体調がよくなったと答えてくれました。右耳にあてると左耳から球状のエネルギーがポンと飛び出して地面に落ちたり、逆に左耳にあてると右耳から球状のエネルギーが抜けるイメージが現れ、それまであった症状が消え人が元気になることがあります。

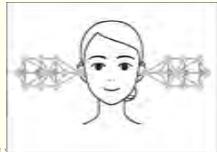
07-プラナー管、カバラの使い方

20

使い方④ 耳にあてる

立体カバラを水平にして、マルクトの部分を左耳にあてます。そして立体カバラの形が左耳から右耳へ抜けるイメージをします。すると右耳から、目にはみえませんが要らないものが外に出されます。すると左耳あたりから上に、立体カバラがマルクトを下にしてアンテナのように立ちます。

次に右耳も同じことをします。右耳から左耳に向かって、立体カバラが抜けていくイメージをすると、左耳から要らないものが目にはみえませんが出されます。すると、右耳あたりから上に立体カバラがマルクトを下にしてアンテナのように立ちます。体験者の8割は、これまで感じたことのない感覚に驚きます。



07-ブラーナ管、カバラの使い方

21

使い方⑤ A点にあてる

耳の付け根のすぐ下にあって耳たぶで隠れている凹みに立体カバラを水平にして軽くあてます。最初は左、次に右の方にも立体カバラを図のように軽くあてます。最初に左からはじめて次に右におこなうという順番は厳守してください。これで首、特に上部頸椎のゆがみが改善されます。



07-ブラーナ管、カバラの使い方

22

使い方⑥ こめかみにあてる

こめかみは蝶形骨という正面から見ると蝶のように見える骨の一部(外翼)です。蝶形骨の中心にはトルコ鞍という骨でできた凹みがあります。この凹みには全細胞の司令塔である脳下垂体が入っています。

凹みが歪むと、その中に収まっている脳下垂体が圧迫され、十分な指令を出せなくなります。このような場合、こめかみに立体カバラをあてると蝶形骨のゆがみが改善します。

その結果、脳下垂体の機能が回復しやすくなります。立体カバラをこめかみにあてる場合は触れる程度にそっとあてます。最初に左からはじめて次に右に行くという順番は厳守してください。



07-ブラーナ管、カバラの使い方

23

使い方⑦ 頬っぺたの凹みにあてる

口を開けて頬っぺたの部分を指で押すと、凹のある部分があります。そこに立体カバラをあてます。これで蝶形骨の下翼と上部頸椎のゆがみがいっぺんに是正されます。このとき、立体カバラのマルクトを強くあてすぎないようにします。触れるか触れないかの弱い力で立体カバラを両頬っぺたの凹の部分に数分あてます。

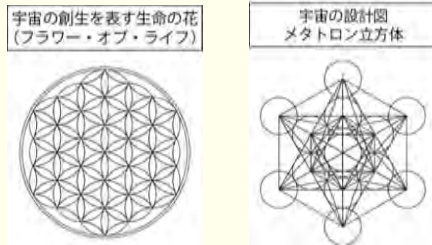


07-ブラーナ管、カバラの使い方

24

使い方⑧ 神聖幾何学と合わせて使う

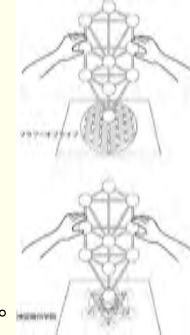
神聖幾何学図からはそのままでもある程度は神聖のエネルギーが出ています。しかし、神聖幾何学図が持っているエネルギーをより広い範囲の空間にまで広げるためには立体カバラを使います。



07-ブレンダー管、カバラの使い方

25

神聖幾何学図の中心に垂直に立体カバラを立てると、神聖幾何学図が本来持っているエネルギーが外側に放出されます。例えばフラワー・オブ・ライフという神聖幾何学図の中心に立体カバラを垂直にあてます。人によっては自分の周囲に風が吹くのを感じたり、体にあたたかさを感じるかもしれません。そのあと、自分が叶えたい願望を立体カバラの中心の球（ティファレド）に向かって言います。それで願いや希望が叶いやすくなります。メタトロン立方体という神聖幾何学図の中心に立体カバラを置く場合も同じようにします。まず椅子などに座り、立体カバラの上の方を両手でしっかりと持ちます。そしてメタトロン立方体の図の中心に立体カバラの下端のマルクトをあてます。軽く目を閉じてしばらくそのままです。こうすることによってメタトロン立方体のもつエネルギーが自分の中に入ってきます。



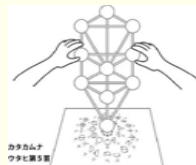
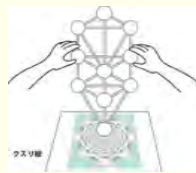
07-ブレンダー管、カバラの使い方

26

使い方⑨ クスリ絵と合わせて使う

クスリ絵の中心に立体カバラを垂直にあてると、クスリ絵のもつ人を元気にするエネルギーが自分の中に入ってきます。また、クスリ絵がもつパワーが周囲の空間に完全に放出され、その場がパワースポットになり、その場にいる者が癒されます。

クスリ絵だけでなく、カタカムナウタヒの中心図形に立体カバラを垂直にあててもいいでしょう。クスリ絵のパート1や2、3をお持ちの方はぜひ試してください。



07-ブレンダー管、カバラの使い方

27

使い方⑩ 瞑想のときに使う

立体カバラは無意識の領域と人の意識をつなぎ交流させる力があります。そのため瞑想する時、これを両手に持って行うと、短時間で深い瞑想に入ることができます。またマイナスのエネルギーを退けながら安全に瞑想することができます。



07-ブレンダー管、カバラの使い方

28

使い方⑪ 寝るときに使う

立体カバラは夢の世界やそれ以上の次元と私たちの意識をつなぐ奇跡のツールです。夜寝るときも、これをタオルなどにくるんで抱きしめて寝てみてください。まずはこうすることで心が安らぎます。さらに、眠りが深くなります。朝起きた時の目覚めが良くなります。夢の中で得た貴重な知識を目覚めた後も覚えておくことができます。



07-プラナ管、カバラの使い方

29

使い方⑫ 土地に埋める

神社の鳥居は基本的に二本柱が多いようです。数は非常に少ないのですが三本柱の鳥居もあります。三本柱の鳥居はカバラの影響を色濃く受けた鳥居です。立体カバラと並べてみると、三本柱の鳥居は立体カバラの一部分を表していることが分かります。

この三本柱は天と大地を繋ぎ、天の光を地球の中心に送り、地球の中心から再び天に光を送る役目をします。それによってその場がイヤシロ地やパワースポットに変化します。

立体カバラを三本柱の鳥居のように土地に垂直に埋めると、その土地がイヤシロ地になります。



二柱の鳥居



三柱の鳥居



07-プラナ管、カバラの使い方

30

使い方⑬ いろは歌と使う

空海さんがつくった「いろは歌」には、7という数字の暗号が入っています。

いろは歌 カタカムナ天使文字 ver.

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ
ニ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ
ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヰ
ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ

07-プラナ管、カバラの使い方

31

使い方⑭ ひふみ祝詞と使う

ひふみ祝詞 カタカムナ天使文字 ver.

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク
ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ
ニ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ
ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヰ
ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ	ヰ	ヱ

07-プラナ管、カバラの使い方

32

使い方⑮ 立体カバラを持って寝る

立体カバラのマルクトを下方にして胸のあたりに置いて寝ると、息がしやすくなります。呼吸そのものが軽くなります。これは人体内にある立体カバラと同じ構造のものが活性化するためです。自分に必要な情報を含んだ夢をみることができます。

07 プラージュ箱、カバラの使い方

33

立体カバラでハートの聖なる空間に入る

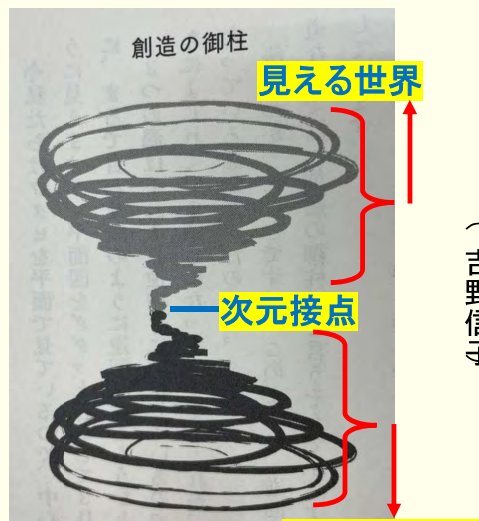
心臓がある場所はハートの聖なる空間とよばれています。

目を閉じて意識を心臓にもっていく、ハートの聖なる空間に入ります。そのあとハートの聖なる空間の中で自分が立体カバラを持っていると想像すると、さらにその奥にある空間にスーッと入っていくことができます。



07 プラージュ箱、カバラの使い方

34



引用カタカムナ 言堂の超法則(吉野信子著)

35

創造の御柱はすべての生命や物に宿っています。地球の中にも、宇宙の中にもそして、私たち人間の中にもあります。ですから、カタカムナを読み解くということとは、自分の中にある創造の御柱を知ることになるのです。

(吉野信子)